

令和4年度事業報告書

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

特定非営利活動法人 co2sos

事業実施の方針

本法人は2008年（平成20年）に任意団体として発足し、2009年（平成21年）には自分の住む街のCO₂濃度の変化をリアルタイムで知ることができる観測網を独自に構築し、地域の科学館やホームページで常時公開を始め、2010年（平成22年）に特定非営利活動法人 co2sos を立上げた。これを機にCO₂濃度を用いたオリジナルの環境学習（エコ教室）をスタートし現在に至っている。その後、本活動に興味を示した小中学生のうち意欲のある者には、CO₂濃度の変化とその要因をさらに深く長期にわたり研究することで、ESD（持続可能な開発のための教育）の将来の担い手となる場を提供し、これらの企画・運営に地域大学生が主体的に関わり訴求力・説明力を高めることで、ESDの即戦力となり得る場を提供している。2021年には国連大学高等研究所（UNU-IAS）の出版物で、グローバルRCEネットワーク全体の優れた12件の気候教育プロジェクトの一つとして掲載いただき、本年度は、後述の気候変動適応関連事業にも寄与する機会を得た。

以下、本年度の主な活動について報告する。

I. 事業の成果

1. 地球温暖化問題を可視化・公開する事業

（アクション1：CO₂濃度、海水温の測定・公開）

(1) CO₂濃度測定・公開（別紙1参照）

① 清心中の測定装置の設置場所変更

清心中については、直射日光による温度上昇が原因の誤動作が生じていたため、新測定装置への取替及び設置場所の変更を実施した。

② CO₂濃度測定装置の改良

現在試運転中の新測定装置は、不定期に不具合を発生し測定を停止することがある。現在、福山大学香川研究室において、電子基板製作によるハードウェアの改良を行い動作確認中である。

(2) 海水温測定・公開（新規）

気候変動適応中国四国広域協議会「令和4年度気候変動適応における広域アクションプラン策定事業中国四国地域業務」の分科会（瀬戸内海及び日本海の漁業等、地域産業における気候変動影響への適応）で行われているモデルアクション「②-1 継続的なモニタリングへの寄与及び多様なステークホルダーのアクセシビリティの向上（情報発信）」と連携し、当法人の「地球温暖化問題を可視化・公開する事業」の一環として試行に取り組んだ。システム全体のイメージを図1に示す。

最初は、上記事業の事務局によるヒアリングに理事長が対応し、当法人の概要及び

協力可能と思われる取組を紹介した。(別紙2参照) その後、モデルアクション検討会議及び分科会で連携の提案がなされ現在に至ったものである。(別紙3参照)。

① 海水温のスクレイピング※1

試行対象は、公開先の上承が得られた、島根県(ユビキタスブイ経由※2)、徳島県、香川県とし、Webスクレイピングの実証結果は良好であった。

② 海水温の測定装置試作

測定装置試作は、市民参加型のモニタリングを可能とするため、イニシャルコスト及びランニングコストを抑えた(親機約1万円、子機1万3千円※3)ものとし、現在実証中である。

※1 Webスクレイピングとは、ウェブサイトから情報を抽出するコンピュータソフトウェア技術

※2 ユビキタスブイは、公立はこだて未来大学和田雅昭教授が開発した海洋観測ブイ

※3 電子部品代のみ、ケース代及び設置工事費等は除く

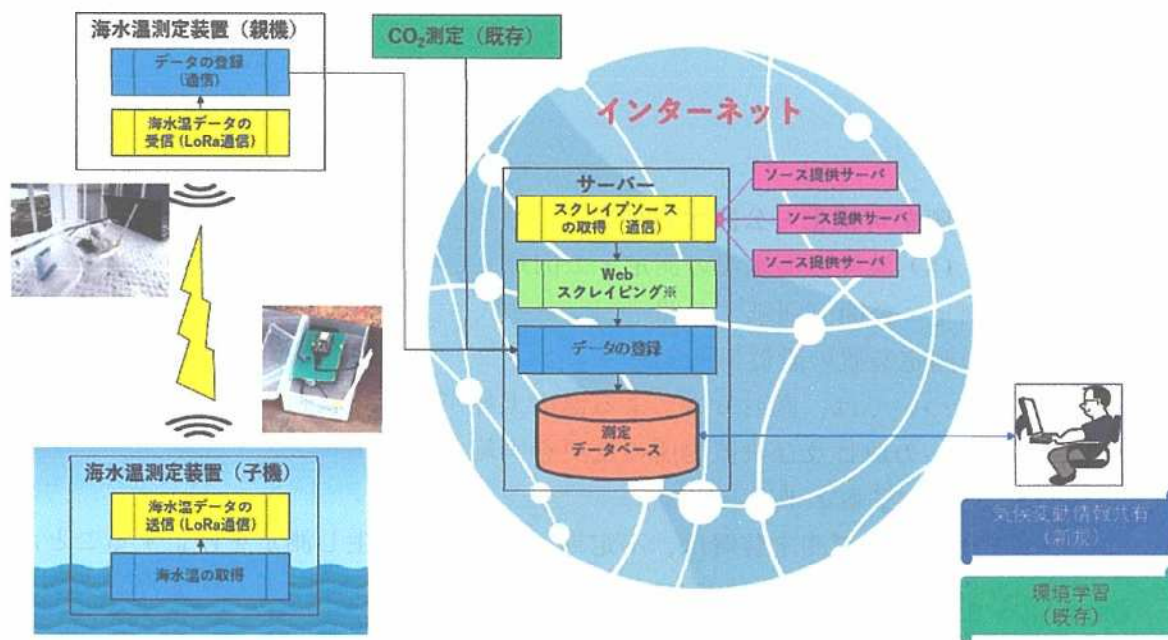


図1 システムの全体イメージ

2. 情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業
(アクション2: 情報技術の積極的活用)

(1) メタバースで活動する協力者との定例ミーティング

毎木曜日の 22 時から 1 時間程度、メタバース内の協力者と情報共有及び環境学習（エコ教室等）の企画運営等について打合せを実施した。（写真 1 参照）

- (2) メタバース（コンピュータやコンピュータネットワークの中に構築された、現実世界とは異なる 3 次元の仮想空間）内に設置している事務所を維持管理した。
- (3) ホームページに海水温測定・公開ページを追加

上記「海水温測定・公開（新規）」について、ホームページに新たな海水温測定・公開ページを設けた。

https://new-co2sos.heteml.net/index_seatemp.html



写真 1 メタバース内での打合せの様子

3. 地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業

（アクション 3：相互学習活動の提供）

(1) メタバース内でのエコ教室開催（新規）

本年度もコロナ感染が収まらず、オンラインでのエコ教室を開催した。これまで対面によるエコ教室であっても、メタバース内のバーチャル科学館を活用した温暖化学習に取り組んできたが、今回は参加者全員がメタバースに入り、仮想空間内でエコ教室に参加するという初の試みに挑戦し、参加者の皆様から高評を得ることができた。

ソフト的にもハード的にもハードルが高いと考えていた挑戦でしたが、参加者の IT スキルをはじめ昨今のインターネット回線及び PC 環境は、十分に耐え得るレベルにあるということが確認できた。申込者 8 名、保護者及び大学生の協力者 8 名を加えると、30 名を超えるオンラインエコ教室となり新たな可能性が見えてきた。

① 実施概要

- ア. 日時 7 月 18 日(月) 13:30~15:00（開場 13:00）
- イ. 場所 人と科学の未来館サイピア及び Zoom + Second Life
- ウ. 主催 特定非営利活動法人 co2sos

エ. 協力

- ・ International Spaceflight Museum
- ・ Second Life 内協力者
- ・ 学生有志、岡山大学環境部 ECOLO

オ. 連携 人と科学の未来館サイピア

カ. 対象 小学 4 年生～中学生

② 実施実績 30 名程度

参加者数 8 名+保護者等

スタッフ 11 名 (ネット内協力者 3 名含む)

③ コンテンツ詳細

(前半) 自宅のパソコンから 3D 仮想空間 (セカンドライフ) に入ってみよう!

(後半) バーチャル科学館 (セカンドライフ内) で温暖化学習にトライ! サイピアでの環境学習

(2) 科学キッズフェスティバル出展

「“バーチャル科学館探検ツアー” にでかけよう! エコクイズもあるよ!!」と題し、サイピア会場のスタッフ 5 名(内学生 3 名)及びメタバース (セカンドライフ) 内のスタッフ 4 名の体制で実施した。

最近話題のメタバースだが、当法人では 16 年前の事業構想段階から活用しており、バーチャル科学館を開始してから 5 年となる。メタバースを活用した環境学習は難しいという気持ちがあったが、この度の実施内容は実用的なレベルにあると実感することができた。これは、スタッフのスキル向上の賜物といえる。

① 実施概要

ア. 日時 12 月 11 日(日) 10:00~15:00

イ. 場所 人と科学の未来館サイピア

ウ. 主催 特定非営利活動法人 co2sos

エ. 協力

- ・ International Spaceflight Museum
- ・ Second Life 内協力者
- ・ 学生有志、岡山大学環境部 ECOLO

オ. 連携 人と科学の未来館サイピア

カ. 対象 小学生以上

② 実施実績 50 名程度

参加者数 6 名+保護者等

スタッフ 5 名 (ネット内協力者 3 名含む)

③ コンテンツ詳細

バーチャル科学館探検ツアーと称し、来訪者はディスプレイを見て解説を聞き質問するという科学コミュニケーションを実施した。(体験時間 30 分)

1 回目 : 10:10~10:40、2 回目 : 11:10~11:40

3 回目 : 13:10~13:40、4 回目 : 14:10~14:40

[岡山県ホームページ]

https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/813972_7663411_misc.pdf

(3) 研究活動

① 在室判定に関する研究の継続実施

本試みは、CO₂センサーの需要を増やすことで、センサー購入コスト削減を目指すものであるが、同時に一人暮らしのお年寄りの見守りという社会貢献にも寄与するものであり、現在、試行中である。

② CO₂濃度を活用した三密の可視化および換気方法に関する研究

本調査は、在室判定装置同様、CO₂センサーの需要を増やす狙いがあるが、学校におけるコロナウィルス感染リスクの回避に寄与する可能性も期待できることから、清心中学校の教室に設置して三密の可視化および換気方法に関する研究を実施している。

(4) 「おかやま ESD アワード 2022」受賞者（ドイツ）との意見交換

岡山 ESD 推進協議会から、11/19（土）開催予定の「おかやま ESD アワード 2022」の受賞者として、ドイツとナイジェリアから来岡者があるとのことで、翌日の 11/20（日）の午前中 1 時間程度、co2sos の活動紹介（バーチャル科学館等）ができないかとの連絡をいただいた。

当法人が地球温暖化問題の解決のために、世界中の人々が協働する持続可能な社会の実現に向けて取組んでいる、エコ教室（小中学生を対象とした大学生との協働による、CO₂測定、グラフを読む及びバーチャル科学館を基本とした環境学習）を水平展開する機会でもあることから、協働実績のある学生（岡山大学 ECOLO）及び語学力を有する方の協力を得て対応した。（ナイジェリアは当日急用のため辞退）

① 日 時 2022. 11. 20（日）10:00~12:00

② 場 所 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア

③ 来岡者 授賞者、授賞者の同僚・知人、引率、co2sos 関係者、

④ 次 第

ア. 挨拶

イ. 自己紹介

ウ. co2sos の紹介・・・ECOLO の紹介含む

エ. 意見交換（フリートーキング）

- ・ CO₂測定・公開について（設置方法、取扱い）の実演
- ・ CO₂測定及びグラフを読む取組について（導入の可能性等）
- ・ CO₂測定及びグラフを読む取組について（導入の可能性等）
- ・ バーチャル科学館実演・・・時間都合により途中まで

- ・ バーチャル科学館の取組について（導入の可能性等）・・・時間都合で中止

⑤ 意見交換特記事項

- ・ 技術（テクノロジー）やアートを教育に組み込むことはとても重要であり素晴らしい。一方、テクノロジーが悪影響を及ぼしてはいけない。そこを考えることも重要。
- ・ CO₂測定の技術はドイツにもあるが、それを簡易的にすることで色々な人に関わってもらいやすいのがよい。
- ・ ドイツの「環境学校」と関わりを持つと活動の幅が広がるかもしれない。
- ・ 測定に関しては、ドイツには大学も専門学校もあるので機器があり、その測定データを共有すればよい。
- ・ 測定データのホームページが日本語のみという点に少し懸念を示されたが、Google 翻訳でなんとかできそうとのこと。
- ・ データを収集することは重要だが、環境問題に対しての対策としては間接的すぎるのでデータをどう使うかが重要（この点をすごく強調されていた）。
- ・ co2sos の活動が、人々の行動にどう影響しているかという点に興味を持たれていた。
- ・ co2sos の活動に係わるスタッフの数、受益者の数に興味を持たれていた。
- ・ 気候変動対策は、一般市民と政府の両方が取り組む必要を述べられていた。

⑥ その他

- ・ 予定時間を 30 分超過したが、楽しかったという声もあり有意義な時間を持つことができたのではないかと思われる。
- ・ ジュナさんの通訳が素晴らしかった、アキさんのプレゼンもよかった。

4. アワード応募

ひと涼みアワード 2022 オンライン啓発部門優良賞 受賞（別紙 4 参照）

5. 広報

(1) ホームページの活用

<http://www.co2sos.net/>

(2) メタバース（3D 仮想空間：Second Life）

<http://maps.secondlife.com/secondlife/Geoffroy/212/15/24>

(3) 内閣府 NPO ホームページ

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/116001023>

(4) CANPAN FIELDS ホームページ

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1093543948>

(5) ゆうあいセンターホームページ

<http://youi-c.okayama-share.jp/cgi/web/?c=npo-2&pk=6>

6. 予算確保

(1) 助成金

科学キッズフェスティバルの出展経費

1万円（上限）

7. 組織内の情報共有

(1) メール、フェイスブック、オンライン（Zoom）

事務局と役員・関係者との情報共有のため、平成28年1月に開設したフェイスブックを引き続き運用した。また、当法人の特徴は広域連携にあり一堂に会しての意見交換等は難しいため、複雑な議論や情報量の多い意見照会には、メール及びオンライン（Zoom）会議を利用した。

(2) 仮想3D空間内のミーティング

毎週木曜日に実施した。

8. 事務局協力者の確保

エコ教室、科学キッズフェスティバルの企画・運営について、岡山大学環境部（ECOLO）の協力を得た。

II. 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
1 地球温暖化問題 を可視化・公開する事業	(1) 記載の「CO ₂ 濃度測定公開」	通年	インターネット上、測定点及び事務局	16人日	閲覧者	46
	(2) 記載の「海水温測定公開」	通年	自宅及び事務局	55人日	閲覧者	
2 情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業	(1) 記載の「仮想3D空間での活動」	通年	インターネット上の仮想3D空間内	33人日	—	171
	(2) 記載の「バーチャル科学館の整備」	通年	自宅及び事務局	13人日	体験者	
	(3) 記載の「ホームページに海水温測定・公開ページを追加」	通年	自宅及び事務局	7人日	閲覧者	
3 地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業	(1) 記載の「メタバース内でのエコ教室開催（新規）」	7月22日	人と科学の未来館サイピア+Web	32人日	参加者15人 他インドを含むゲスト及び保護者	58
	(2) 記載の「環境学習（科学キッズフェスティバル出展）」	12月12日	人と科学の未来館サイピア+Web	23人日	参加者24人 他保護者	
	(3) ①記載の「研究活動」	通年	倉敷市内中学校及び事務局	2人日	参加者20人	
	(4) 記載の「おかやまESDアワード2022」受賞者（ドイツ）との意見交換」	11月	電子メール Web	25人日	参加者45人	
上記事業	上記準備作業等	通年	自宅及び事務局（インターネット活用）	162人日	上記のとおり	—

2 その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	支出額(千円)
メタバース内における物品販売等の事業	メタバース内において物品販売、工事請負、興行並びに各種技芸及び技術等教授を行う	通年	事務局	—	—
ホームページ等を用いた広告掲載事業	ホームページ等に企業広告を掲載する	通年	事務局	—	—

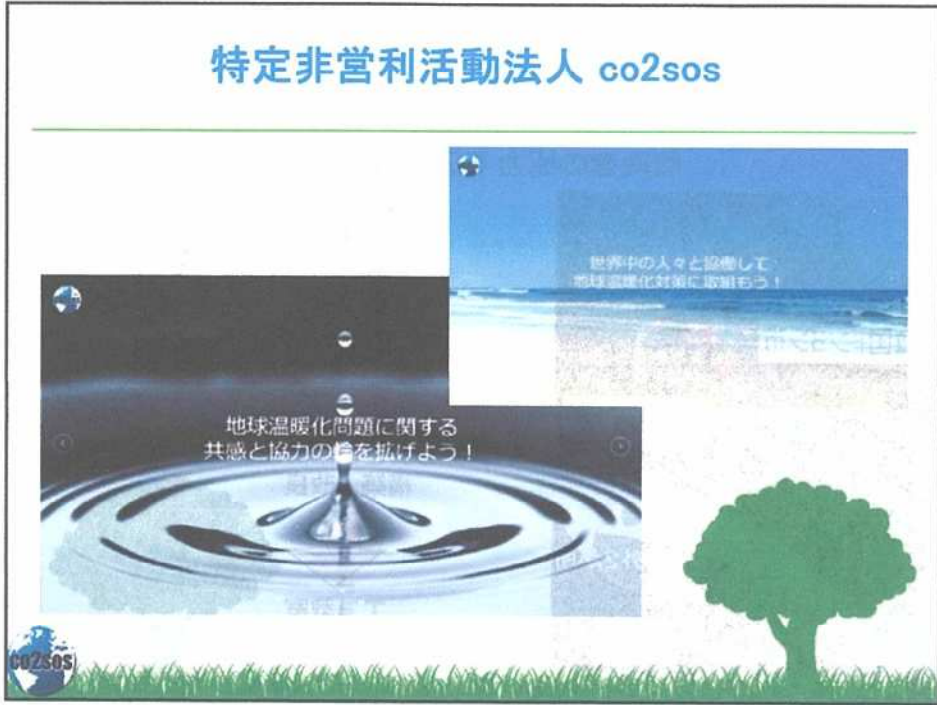
(別紙 1) 令和 4 年 12 月末時点の測定点

測定開始日順

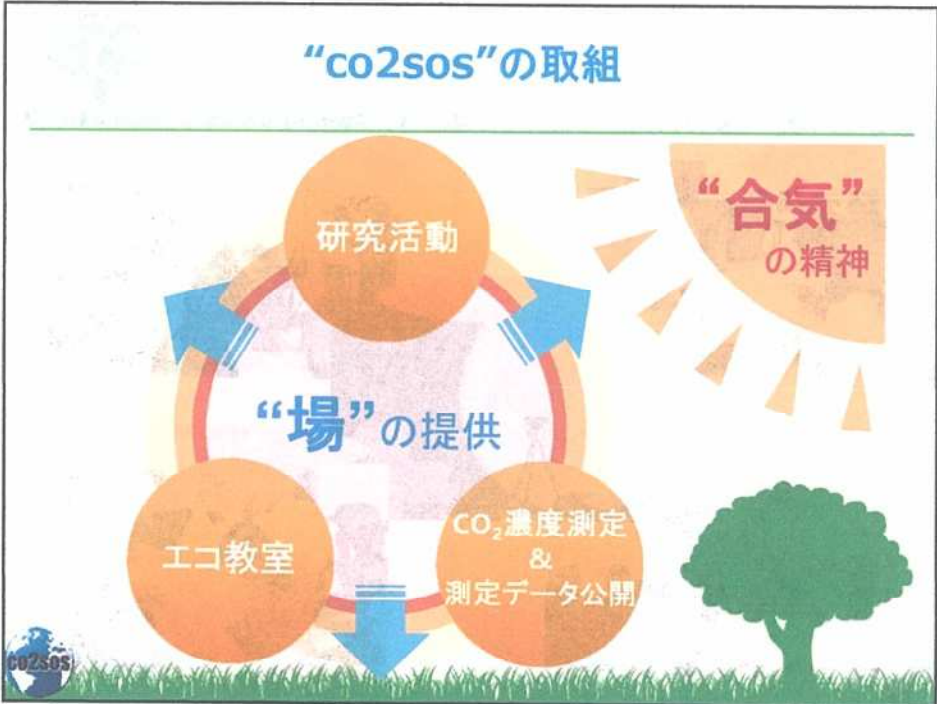
	測定開始日	新システム移行日	場所
1	2009. 11. 08	2016. 05. 21→2020. 9. 13	岡山県岡山市 (co2sos 事務局)
2	2010. 08. 02	2015. 05. 24 (2022 廃止)	岡山県岡山市 (タバコマニア) ※閉店
3	2010. 08. 16	2016. 05. 29	宮崎県宮崎市 (S. F 氏宅)
4	2010. 10. 02	2019. 9. 4 (K30 ア)	沖縄県浦添市 (K. B 氏宅)
5	2010. 10. 26	2016. 03. 26	広島県広島市 (H. T 氏宅)
6	2011. 04. 09	未	岡山県井原市 (星の郷青空市株式会社)
7	2012. 5	未 (廃止)	東京都杉並区 (Y. K. 氏宅)
8	2012. 06. 28	未 (廃止)	北海道北見市 (K. I 氏職場)
9	2013. 04. 31	2016. 05. 21→2020. 4. 5	岡山県岡山市 (人と科学の未来館サイピア)
10	2013. 08. 13	2016. 06. 07	東京都中央区 (芝田稔秋法律事務所)
11	2014. 03. 07	2015. 10. 24	京都府亀岡市 (H. T 氏宅)
12	2014. 04. 28	2016. 03. 18	岡山県倉敷市 (清心中学校)
13	2014. 05. 14	2015. 08. 17	京都府南丹市 (H. O 氏宅)
14	2015. 02. 14	左記と同時	鹿児島県の加計呂麻島 (Y. S 氏宅)
15	2015. 05 より準備	測定準備中	韓国トンヨン市 (学習センター)
16	2015. 07. 09	左記と同時 (廃止)	パラオ共和国 (パラオ国際サンゴ礁センター)
17	2016. 12. 28	左記と同時	福山市 (福山大学)
18	2017. 03	左記と同時 (廃止)	倉敷市 (自然エネルギー・環境協会)
19	2019. 08. 01	左記と同時	パラオパシフィックリゾート

- ・ 7 は廃止した測定点：東京都杉並区 (Y. K 氏宅) 2012. 05. 24～2013. 01. 29
- ・ 2、4、6 及び 14 は、長期間にわたり欠測中。
- ・ 5 は、この 4 年間ほどで濃度が 200ppm 近くも低下しているため、原因究明が必要。
- ・ 8 は廃止した測定点：北海道北見市 (K. I 氏職場)
- ・ 12 は、2016. 03. 18 に測定装置を更新した以降、異常に高い濃度が瞬間的に記録されることが度々あり、研究に使用する場合、手作業で異常値を取り除くのに手間がかかっている。
- ・ 15 は設置準備中
- ・ 16 は廃止した測定点：パラオ共和国 (パラオ国際サンゴ礁センター)
休日にデータ送信している間は、室内の測定値となっている (値が 450ppm 前後以上で、その前後に欠測がある間は、室内の値)。公開する場合、その旨、特記する必要がある。2015. 7～2018. 3
- ・ 現時点で、研究に使用している測定点は、1、5、9、10、12 の 5 か所。他は気象庁の観測所から遠いため、使用していない。
- ・ 2 と 11 は、日照の影響でケース内の気温が高温になる場合があるので改善が必要。
- ・ 新システム移行後のデータのダウンロードは、現時点では関係者に限定している。
- ・ 18 は代表者変更に伴い廃止 (2020. 5. 27)

特定非営利活動法人 co2sos




“co2sos”の取組




CO₂濃度測定 & 測定データの公開

賛同者の協力で広がる観測網



韓国トンヨン市
国内13か所
海外2か所
国内13か所
岡山からスタート
パラオ



HPや科学館で測定データを公開

多数の者との協働による
構築・改良

↓

エコ教室
(環境学習)で活用



エコ教室



グラフを眺む

温暖化のメカニズムを知る

マジックアース

バーチャル科学館

ドライアイス昇華実験



研究活動

さらに興味を抱いた子どもたちは研究に挑戦！

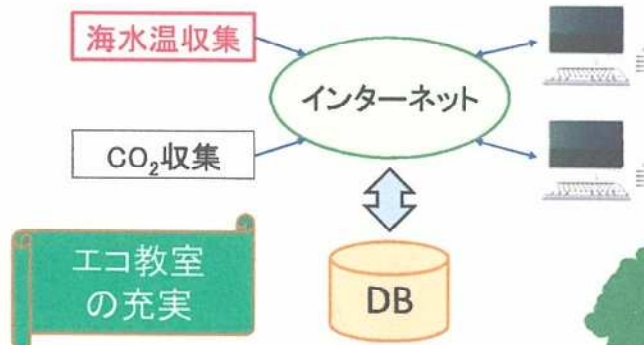


開かれた“co2sos”独自の観測網
によって得られた
CO₂濃度データを活用！



話題提供

開かれた“co2sos”独自の観測網を活用した
海水温データの収集 & 公開



気候変動影響情報の見える化



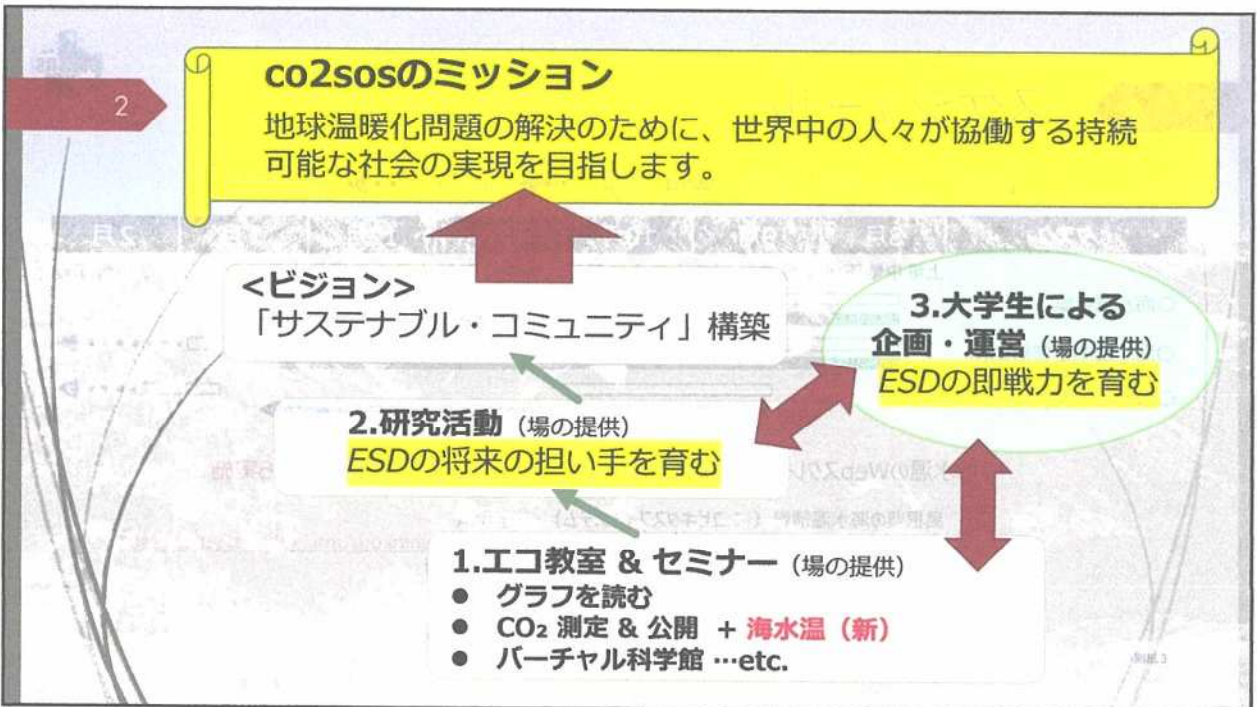
市民参加型モニタリングシステム


～ 既存公開海水温情報収集 & 測定装置試作 ～

地球温暖化問題に関する
共感と協力の輪を広げよう！

世界中の人々と協働して
地球温暖化対策に取組もう！

2023.1.11 (水)
特定非営利活動法人co2sos






3 基本方針

- co2sosの本来事業の中で、公的ニーズに応える形の協働とする。(疎結合)
 - 公的機関の海水温データの収集・公開ニーズに対応
 - 大学・企業・一般市民等による海水温測定データの収集・公開にも対応(例:福山大学での測定)

- 実施内容(モデルアクション検討会議で情報提供した内容)
 - 既にHP上でオンライン公開されている海水温の収集・記録・公開・ダウンロード
 - 海水温測定装置試作から測定データ公開まで(製作中)
 - ※ 高精度・高信頼性は求めない、第三者の利用を想定、公開データの保証はできない。

- その他
 - 上記に要する費用はNPO負担する。
 - 目的が達成できなかった場合の責任は負えない。
 - 本年度試行結果を踏まえて、次年度以降の取組について判断する。

別紙 3



4 スケジュール

【凡例】 ◻ 設計・製作 ◼ 実績 ➡ 試行中 ●●▶ 試行予定

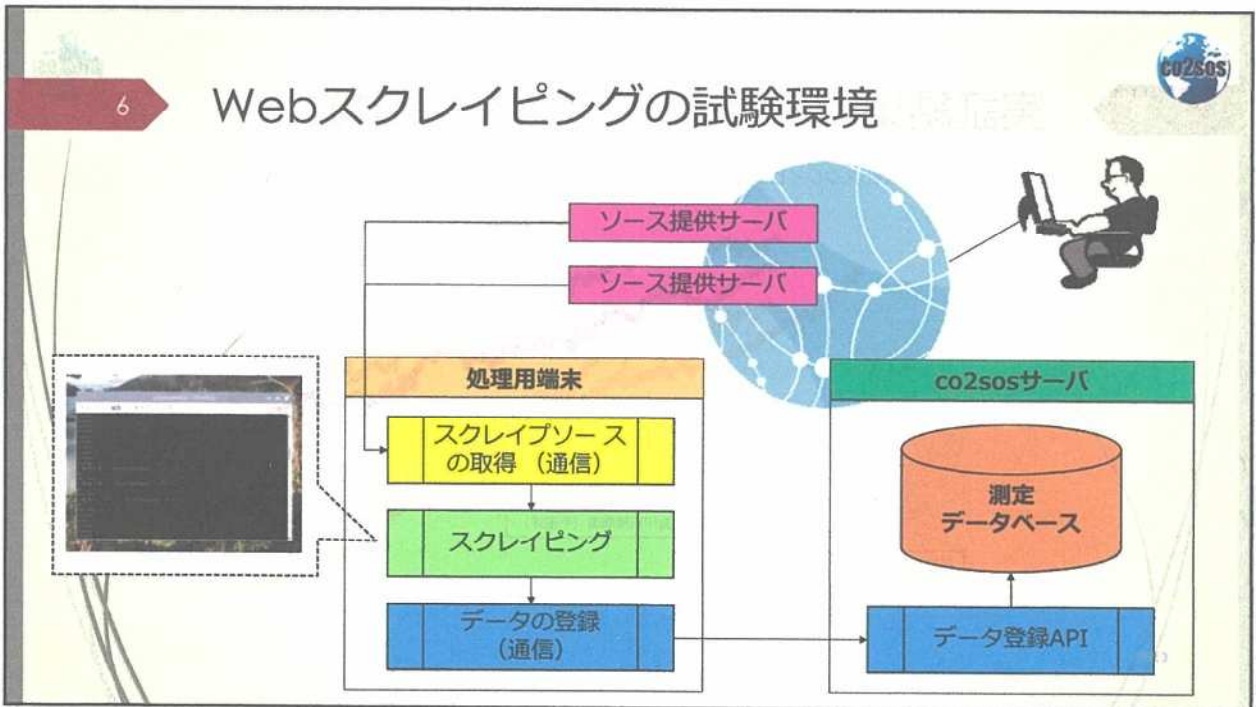
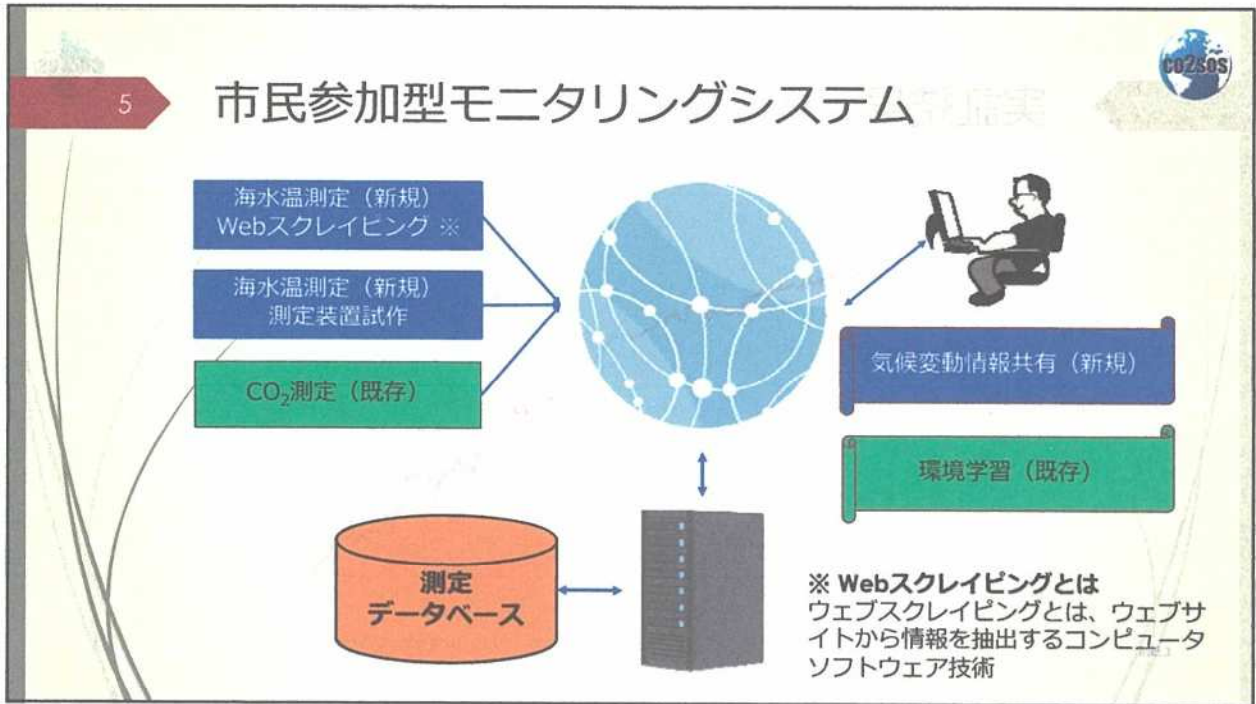
タスク	8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
○海水温収集														
○海水温測定装置試作														
○海水温公開(限定)														

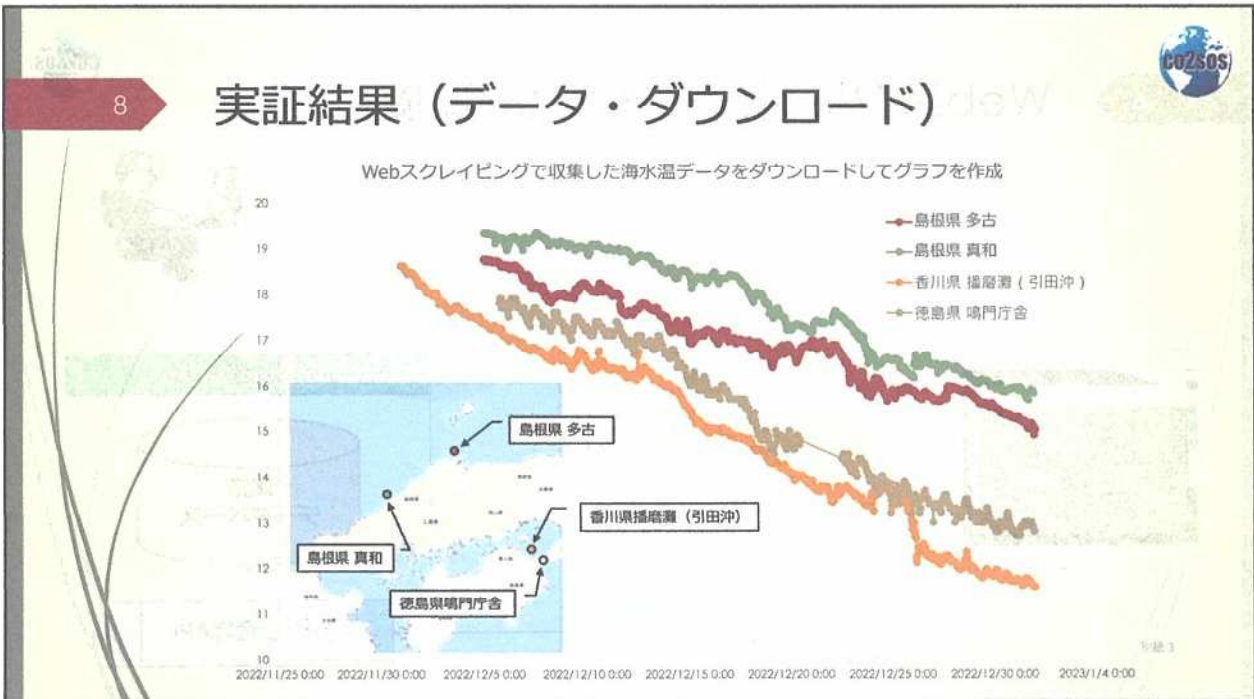
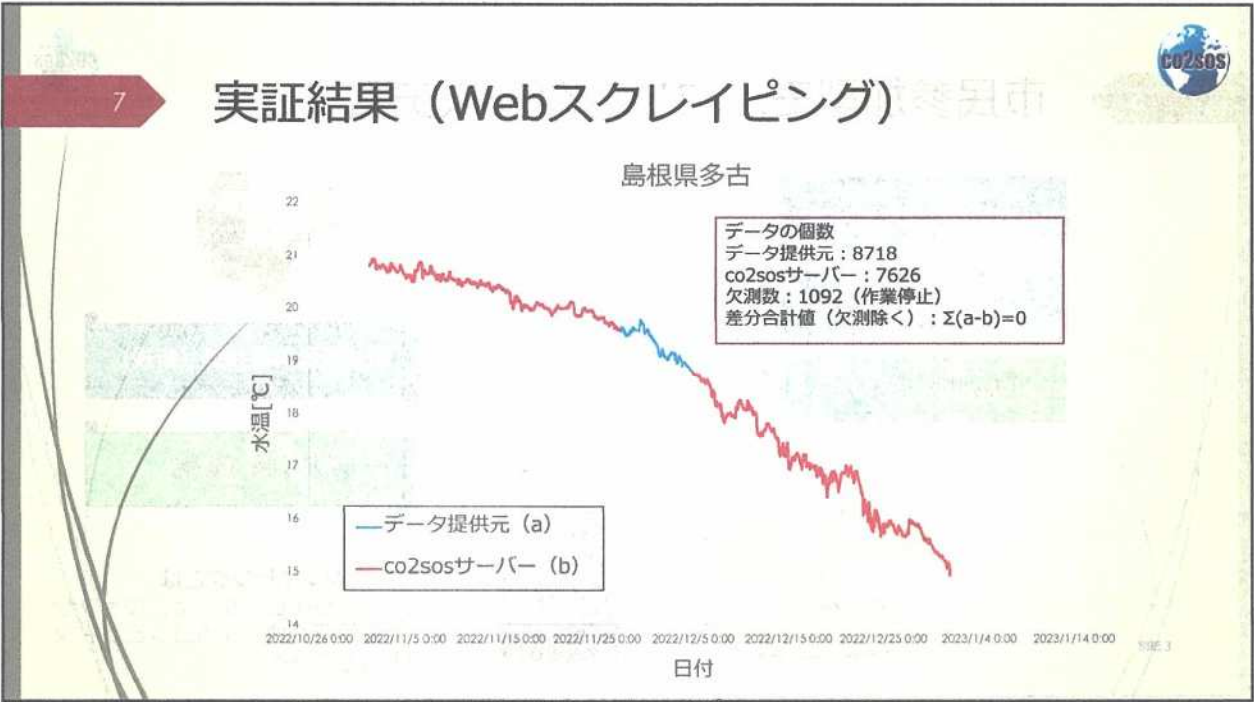
海水温のWebスクレイピング試行対象(案) ※ 公開先の手承が得られたら実施

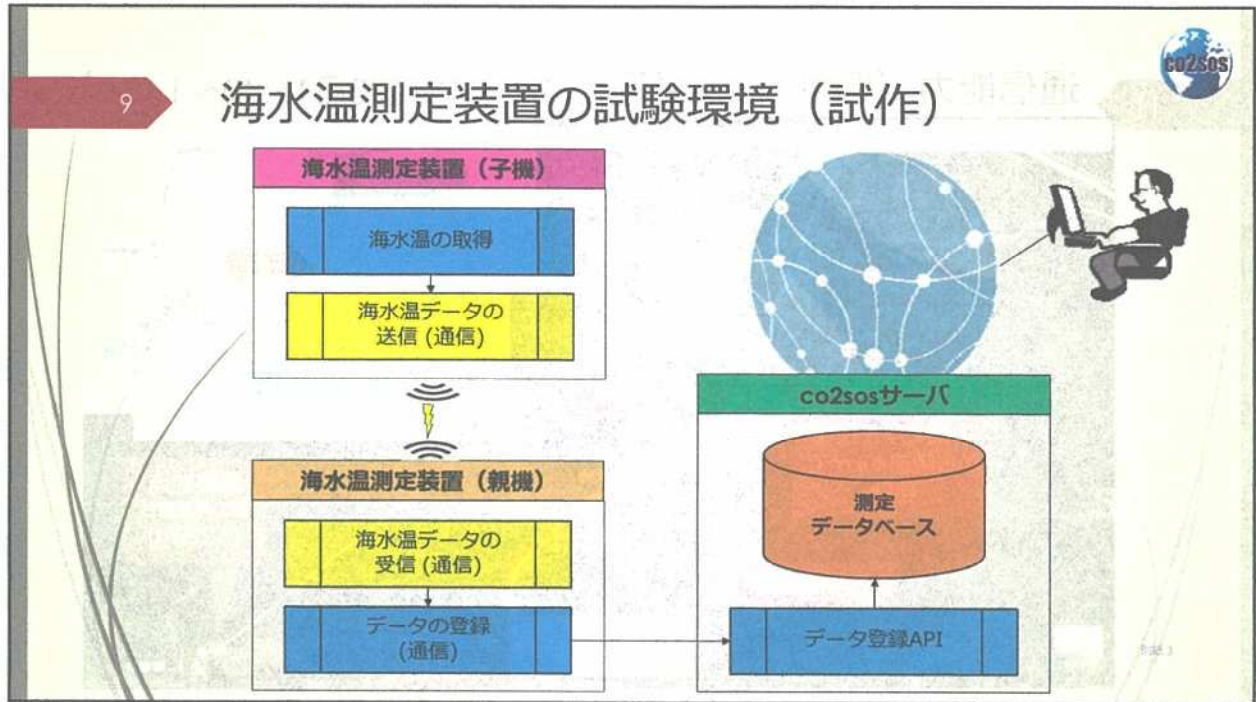
- 島根県の海水温情報(※ コビキタスブイシステム) ……了承済
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/suisan/shinkou/umi_sakana/yubikitasu/
- 徳島県水産研究課リアルタイム水質情報配信システム ……了承済
<https://www.tokusuiken.jp/>
- 香川県の水温情報(香川県水産試験場) ……了承済
https://suion.pref.kagawa.lg.jp/suion_10days.php

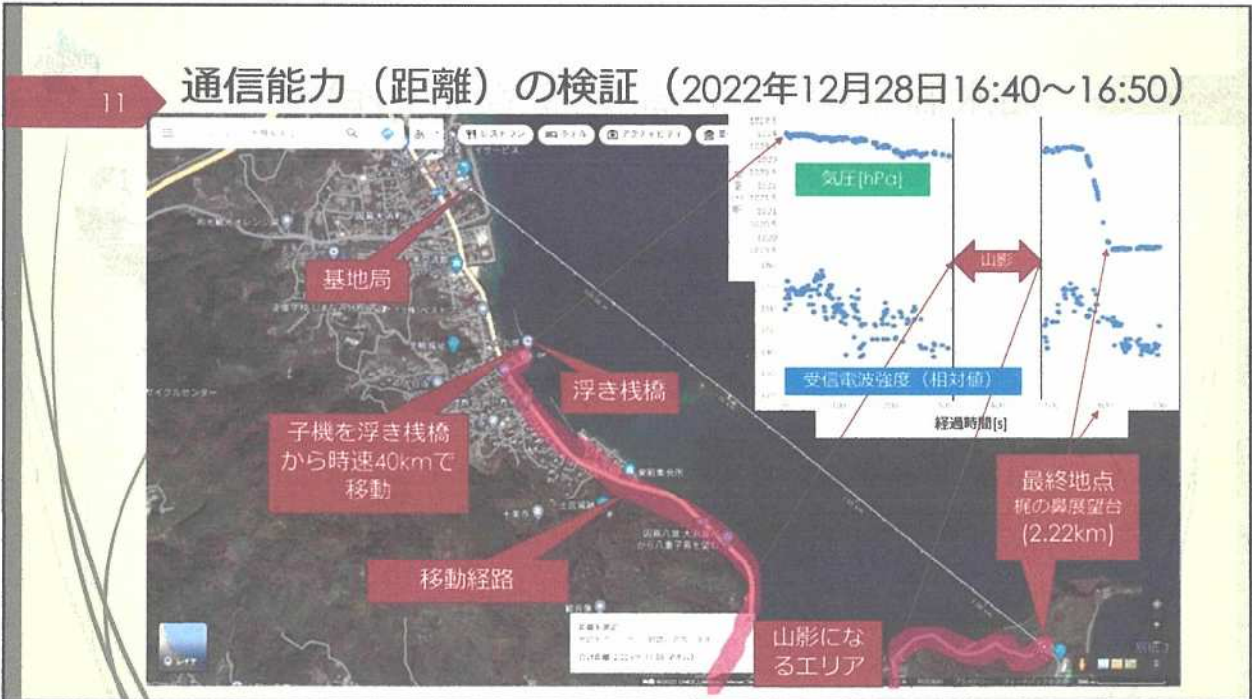
※ コビキタスブイ(公立はこたて未来大学) ……了承済
www.buoy.jp/buoy/buoy.html/

別紙 4









12 Webサイト表示用実証用画面

CO2SOS

【実証試験中】

#	測定点	海水温(攝氏)	測定日	測定時刻
1	梶の展望台	14.98	2023/01/07	23:50:41
2	梶の展望台	15.82	2023/01/07	23:51:01
3	梶の展望台	-9.9	2022/11/13	02:45:06
4	徳島県 鳴門海峡	12	2023/01/07	23:00:00
5	徳島県 鳴門海峡	16.8	2023/01/07	23:00:00
6	徳島県 鳴門海峡	17.2	2023/01/07	23:00:00
7	高知県 梶の展望台	11.59	2023/12/31	23:30:00
8	高知県 梶の展望台	10.84	2023/12/31	23:30:00
9	高知県 梶の展望台	12.57	2023/12/31	23:30:00

修正中

Webスクレイピングで収集した海水温情報を掲載中。
試作中の海水温測定装置で測定した情報も本面に掲載する予定。

https://new-co2sos.heteml.net/index_seatemp.html

13

Webサイト表示用実証用画面

co2sos

Data Download

地点 島根多吉 (st_C18_shimane1) ▼

開始 2023-01-08 00:00 00

終了 2023-01-08 23:59 59

開始月の末日までの間で指定してください

海水温データを取得

<https://new-co2sos.heteml.net/dev/site/service/download2>

B04-3

14

参考（海水温測定装置試作に使用した資材）

親機

商品名	種類	価格[円]
ESP-WROOM-32(技適取得済)	ワンボードマイコン	1250
ES920LR[外部アンテナ型] (技適取得済)	LoRa (920MHz帯通信モジュール)	4455(税別)
ES920ANT-3	ダイポールアンテナ	2450
ES920H4	同軸ケーブル	920
DS3231	RTCモジュール	500
ユニバーサル基板 片面 8x12cm	ユニバーサル基板	264
microUSBケーブル	microUSBケーブル	500

10,399円

子機

商品名	種類	価格[円]
ESP-WROOM-32(技適取得済)	ワンボードマイコン	1250
ES920LR[外部アンテナ型] (技適取得済)	LoRa (920MHz帯通信モジュール)	4455(税別)
ES920ANT-3	ダイポールアンテナ	2450
ES920H4	同軸ケーブル	920
DS18B20 (ケーブル長5m)	水温センサー	950
DS3231	RTCモジュール	500
BME280	温湿度・気圧センサー	1,380
NEO-6M EPPROM MWC	GPSモジュール	694
ユニバーサル基板 片面 8x12cm	ユニバーサル基板	264
microUSBケーブル	microUSBケーブル	500

13,363円

※ バッテリーを除く

B04-3



Hitosuzumi Award 2022

ひと涼みアワード2022

オンライン啓発部門
優良賞

特定非営利活動法人co2sos 殿

<取組タイトル>

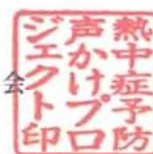
「バーチャル科学館で『地球温暖化問題オンラインエコ教室!』」

あなた方の活動は、

「ひと涼みアワード2022」において優秀な取組として認められました。
よってその素晴らしい活動を讃え、ここに表彰いたします。

2022年10月11日

熱中症予防声かけプロジェクト 実行委員会



熱中症予防声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

令和4年度 活動計算書
令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取入会金	0		0
正会員受取会費	24,000		24,000
一般会員受取入会金	0		0
一般会員受取会費	0		0
賛助会員受取入会金			0
賛助会員受取会費			0
2 受取寄付金			0
受取寄付金	292,692		292,692
3 受取助成金等			0
ESD助成金			
サイピア助成金	10,000		10,000
4 事業収益			0
地球温暖化問題を可視化・公開する事業収益			0
情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業収益			0
地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業収益			0
5 その他収益			0
受取利息	2		2
雑収益			
経常収益計	326,694	0	326,694
II 経常費用			
1 事業費			
地球温暖化問題を可視化・公開する事業収益	46,413		46,413
情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業収益	170,988		170,988
地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業収益	57,541		57,541
事業費計	274,942		274,942
2 管理費			
会議費	0		0
通信費	27,909		27,909
事務用品費	0		0
交通費	0		0
消耗品費	10,696		10,696
雑費	800		800
管理費計	39,405		39,405
経常費用計	314,347		314,347
当期経常増減額	12,347	0	12,347
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
経理区分振替額		0	0
当期正味財産増減額	12,347	0	12,347
前期繰越正味財産額			351,148
次期繰越正味財産額			363,495

2. 事業1 (令和4年度)

NO.	日付	摘要	人件費		その他経費								雑費	備考			
			給料手当	臨時雇賃金	会議費	印刷製本費	旅費交通費	通信運搬費	消耗品費	保険料	賃借料	諸謝金					
1	4/26	co2センサーモジュール									15,510						
2	4/26	振込手数料															150
3	5/7	測定器装置リプレイス部品									1,204						
4	5/9	測定用PC修理部品									2,660						
5	8/23	海水温測定装置部品									5,467						
6	11/19	測定装置部品									5,632						
7	12/18	防水アテナ ケーブル									8,129						
8	12/18	振込手数料															150
9	12/18	海水温測定器									2,010						
10	12/18	海水温測定器									841						
11	12/18	海水温測定器									4,660						
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	46,113	0	0	0	0	0	300

合計 46,413

3. 事業2 (令和4年度)

NO.	日付	摘要	人件費		その他経費							雑費	備考	
			給料 手当	臨時雇 賃金	会議費	印刷 製本費	旅費 交通費	通信 運搬費	消耗 品費	SL リンデン	SL インフォ			
1	2/10	1月分										2,136		
2		1月分										7,793		
3		1月分 お支払い 明細手数料											88	
4	3/10	2月分										2,127		
5		2月分										7,884		
6		2月分 お支払い 明細手数料											88	
7	4/11	3月分										1,291		
8		3月分										8,066		
9		3月分 お支払い 明細手数料											88	
10	5/10	4月分										2,783		
11		4月分										12,583		
12		4月分										21,388		
13		4月分 お支払い 明細手数料											88	
14	6/8	ドメイン 使用料											19,800	
15		振込手数料										220		
16	6/10	5月分										3,561		
17		5月分										8,822		
18		お支払い 明細手数料											88	
19	7/11	6月分										9,137		
20		6月分 お支払い 明細手数料											88	
21	8/10	7月分										9,429		
22		7月分 お支払い 明細手数料											88	
23	9/10	8月分										3,006		
24		8月分										9,075		
25		8月分 お支払い 明細手数料											88	
26	10/11	9月分										9,772		
27		9月分 お支払い 明細手数料											88	
28	10/18	ドメイン 使用料											9,240	
29		振込手数料										220		
30	11/10	10月分										10,132		
31		10月分 お支払い 明細手数料											88	
32	12/12	11月分										2,081		
33		11月分										9,474		
34		11月分 お支払い 明細手数料											88	
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	140,540	0	30,448

合計 170,988

4. 事業3-1 (令和4年度)

NO.	日付	摘要	人件費		その他経費								備考			
			給料 手当	臨時 雇賃金	会議費	印刷 製本費	旅費 交通費	通信 運搬費	消耗品費	保険料	諸謝金	雑費				
1	7/2	プリンターインク代									4,780					
2	7/18	エコ教室8名分											40,000			
3	7/18	お茶代													761	
4	12/11	キッズフェスティバル3名分												12,000		
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	4,780	0	52,000	0	761	

合計 57,541

令和4年度 貸借対照表
令和4年12月31日現在

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	20,350	
現金手許有高		
普通預金	343,145	
郵貯銀行五四八支店		
流動資産合計		363,495
2 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		363,495
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
基本金		
前期繰越正味財産		351,148
当期正味財産増加額 (減少額)		12,347
正味財産合計		363,495
負債及び正味財産合計		363,495

令和4年度 財産目録

令和4年12月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	20,350		
現金手許有高			
普通預金 郵貯銀行五四八支店	343,145		
流動資産合計		363,495	
2 固定資産			0
固定資産合計		0	0
資産合計			363,495
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			363,495

前事業年度の年間役員名簿

(令和4年1月1日から令和4年12月31日)

特定非営利活動法人co2sos

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	香川 直己		自 4年 1月 1日 至 4年12月31日	無
2	副理事長	木下 清貴		自 4年 1月 1日 至 4年12月31日	無
3	副理事長	芝田 麻里		自 4年 1月 1日 至 4年12月31日	無
4	理事	廣瀬 貴一		自 4年 1月 1日 至 4年12月31日	無
5	監事	高木 正男		自 4年 1月 1日 至 4年12月31日	無

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。